LAQUA デイサービス 関店







いまできる方法で、

楽しもう。

例年であれば、春は利用者様にお花見や買い物、喫茶店でのひとときを外出機能訓練を通じて楽しんでいただきますが、コロナ禍で今年も難しい状況が続いています。そこで、昨年に引き続き施設内でお花見を開催しました。今回はあらかじめ利用者様に選択していただいた和菓子をご用意し、お抹茶と一緒に楽しんでいただく名付けて「お花見ラクア茶屋」手元にはお抹茶と美味しい和菓子。見上げればみんなで作った満開の桜飾り。できないことに目を向けるのではなく、いまできる方法でお花見を楽しむことができました。来年こそ、皆様と本物の桜の下で一緒にお花見ができることを祈って。引き続き感染防止対策を行いながら、皆様の健康を精一杯お支えしていきます。

いまできる方法で、

お伝えしよう。

新型コロナウイルス感染拡大の状況によって、施設へのお客様の立ち入りを制限させていただく期間が続き、日頃の利用者様の様子をご家族様やケアマネージャー様に知っていただく機会が減ってしまいました。

以前、サービス担当者会議の際に利用者様の様子を動画に撮ってお伝えしたところ、「目の前で見ているみたいです」と喜んでいただけたことを思い出し、今後は積極的に動画を活用して施設サービスや利用者様の様子をご紹介していくことになりました。

言葉では伝えきれない利用者様の笑顔や、リハビリに取り組まれている 姿を、遠方に住むご家族様や担当ケアマネージャー様にお伝えできたらと 思っています。ご要望等ありましたら、お気軽にお声がけください。

LAQUA デイサービス 関ひがし店







LAQUA デイサービス 岐阜店





いまできる方法で、

繋がろう。

ラクアデイサービスでは、利用者様に社会とのつながりや生きがいを感じていただくためにレジン作品づくりを行なっています。他店舗に続き、岐阜店でも遂に販売が始まりました。市内数店舗の飲食店のご協力のもとお客様に販売いただいています。当初の目標を上回る予想以上の売り上げであることを利用者様にお知らせすると、製作したみんなが一緒になって喜ばれています。最近では利用者様から「あれ(レジン製作)やるわ」とお声掛けいただくことも。

得られた収益は全額、寄付や利用者様のサービスへの直接的な還元など に役立てる予定です。利用者様に社会と繋がり、誰かの役に立つという喜 びを少しでも感じていただけたらと願っています。

フロンティーク グループ

フロンティーク株式会社 / フロンティーク・デザイン株式会社 (代表) 501 - 3265 岐阜県関市小瀬1202 - 14 / 0575 - 24 - 4300 / frontique.com







TOPICS 注目の話題





【先着3施設限定!!】

最短で6月から、

実際の利用者様データでの無料デモが可能です。 右のURLからお気軽にお申し込みください。



令和3年度介護報酬改定。 データ連携が今後の鍵に。

「ラクウェア」を使えば、 LIFEへのデータ提出が驚くほど簡単に。

令和3年4月、介護報酬が改定されました。デイサービスを含めたすべての介護保険サービスが、4月1日より新制度で運用されています。

今回の介護報酬改定は、団塊の世代が後期高齢者となり社会保障や介護サービスの不足が予想される、いわゆる「2025年問題」が間近に迫るなか、前回と比較し大きな改定となりました。

なかでもすべての事業者に関わる最も大きな変更点は「科学的介護情報システムLIFE(ライフ)」とよばれる、情報管理システムの運用がはじまったことでしょう。そしてこのLIFEに情報を提供することで事業者が得られる加算が、今回の改定で新設されました。

つまり今後の介護保険制度は、さまざまな情報を提出、フィード バックを受けることで介護サービスの改善に取り組む事業者が評価 される仕組みになっていくということが、今回の報酬改定では明確 に示されたかたちとなりました。

しかし、このLIFEも4月5日に本格的に稼働し始めたばかりで、不明な点や課題も多いのが現状のようです。特に事業者側が情報を提出するための作業は「とても複雑で大変だ」というお声を、弊社取引先で既に情報提出に挑戦している事業所様からも伺っています。なかには、そもそもその作業を行うことができるスタッフも時間もないという事業所様も。

また大半の事業所様が「LIFEに取り組んでいかないといけないことはわかっているけど、何をしたらいいのか全くわからない。」という状況のようです。

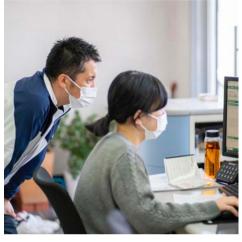
フロンティークグループでは半年前からLIFEにデータを提出する 仕組みの構築に向けて準備をはじめ、デイサービス業務改善アプリ 「ラクウェア」は今回、LIFEへのデータ提出に対応しました。

実際に弊社が運営するラクアデイサービス3店舗は「ADL維持等加算」「個別機能訓練加算 II」に関わる全利用者様情報の提出が、5月上旬に既に完了しています。

アプリケーション上で利用者様の評価や計画書の作成をすると、 自動的にLIFEに提出するためのデータも作成されます。それを LIFEに提出するだけで作業完了、LIFEの画面上でお一人おひとり 情報を入力する必要もありません。

ラクウェアは、これまでの長所であった日々のお便り帳や送迎表の作成などの業務改善だけでなく、LIFEの運用にも大きな変革をもたらします。これまで以上にデイサービス運営にとって魅力あるアプリケーションに進化しているのです。

DESIGN デイサービス ソリューション





VouTube

フロンティーク・デザイン株式会社 公式Youtubeチャンネル

ラクウェアの機能を動画で紹介中!

LAQUA ITEM

福祉用具貸与販売

福祉用具に関するご相談は、下記番号へお気軽に。

080-2655-1022





新個別機能訓練計画書。 作成もLIFE提出も瞬く間に。

新制度の個別機能訓練計画書作成は、 これまで以上に専門的な知識が必要です。

令和3年度の介護報酬改定は、個別機能訓練に関して多くの変更がありました。LIFEの運用開始に合わせて個別機能訓練計画書の雛形も見直され、国際生活機能分類(ICF)に則して目標を作成する形になりました。このICFは理学療法士や作業療法士など、リハビリテーション国家資格保持者にとっては馴染み深いものですが、看護師や准看護師の方は目にする機会が少ないため、主に看護師が個別機能訓練を行っている場合、計画書の作成は非常に難しくなることが予想されます。利用者様お一人おひとりに合わせた専門的な目標を作成するのに一体どれくらいの時間が必要か、おそらく想像もつかないことでしょう。加えてLIFEにデータ提出して個別機能訓練加算 || を取得するためには、作成した計画書に則した項目を、今度はLIFEの画面トで一つずつ選択しなければなりません。

この負担を軽減するために、個別機能訓練関連の書類を作成する アプリ「リハメーカー」をシステムエンジニアとリハビリ専門職が 協力して、今回大幅に強化しました。

このパワーアップしたアプリケーションには、ICFに沿った目標がはじめから約800個用意されており、順に選択することで誰もが簡単に専門的な計画書を作成できるようになっています。だから難しい文章を考える作業も、もう必要ありません。さらに計画書を作成していくと、裏側では自動的にLIFE提出用データも生成されていくので、あとはそのデータをまとめてLIFEに提出するだけ。

つまり現場スタッフは、いままでより簡単な方法で計画書を作成するだけです。現場の負担は減るのに、LIFEの提出データも同時に作成できて個別機能訓練加算 $\mathbb I \mathbb I$ の取得も可能になるのです。

最小限の労力で、最も効率的に個別機能訓練に関わる事務仕事を 行うためのアプリ、それがリハメーカーなのです。

助成制度を使えば、 実質1割負担で福祉用具を購入できます。

今回は「特定福祉用具販売」の制度についてのお話です。これは以前からある制度ですが、知らずに活用されないことも多い為ぜひ知っていただきたいです。まず「特定福祉用具」とは入浴や排泄等、身体のデリケートな部位が直接触れるような場面で使用するものを指します。福祉用具は本来、身体状況に合わせて柔軟に変更できるレンタルがおすすめですが、このような衛生面に直接関わるものに限ってはレンタルはなく、代わりに助成制度があります。適応条件はありますが、認定されると介護保険の負担割合に応じて毎年10万円まで助成を受けることができます。3万円のお風呂用チェアを購入した場合、負担割合が1割の方は後から27,000円が償還され、実質3,000円で購入する事ができます。私たちのような専門業者にご相談いただければ、こうした制度の活用もご案内できます。